

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024年 6月 17日

都道府県知事  
(市長) 岐阜県知事 殿

提出者  
住 所 岐阜県大垣市木戸町905番地  
氏 名 イビデン株式会社 大垣事業場  
事業場長 名和 賢一  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0584-81-3102

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	イビデン株式会社 大垣事業場
事業場の所在地	岐阜県大垣市木戸町905番地
計画期間	2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	28：電子部品・デバイス・電子回路製造
② 事業の規模	出荷額：63,455百万円
③ 従業員数	1,875人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・パッケージ基板製造工程から発生する産業廃棄物 廃プラ→再生処理業者に委託して固形燃料化として再資源化 廃油→再生処理業者に委託して燃料・原料に再資源化</li><li>・メッキ工程から発生する産業廃棄物 廃アルカリ→社内と再生処理業者に委託して無害化处理 廃酸→社内と再生処理業者に委託して無害化处理</li><li>・水処理工程から発生する産業廃棄物 汚泥→中間処理業者に委託して脱水後セメント原料等にリサイクル 排水→中和処理して放流</li></ul>

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## 【管理体制図】



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙のとおり：別紙－1		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	840,013 t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 資源循環として発生抑制、再利用、再資源化の3R活動を推進 2. 廃液類については、製品の歩留まり改善、不良率の改善 3. 適正な水量調整による排水量削減 4. コピー紙の削減、省エネ活動の推進		
②計画	【目標】 別紙のとおり：別紙－3		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	823,212 t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 資源循環効率で材料使用効率の改善と、製品の歩留まりおよび、不良率の更なる改善 2. 技術改善、工法の改善を取り入れた使用薬液の削減 3. 全員参加で更なる紙の削減、省エネの推進に努める		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 基板の端材処理を事業場内に分別箱を設置、金属回収業者に有償処理をしている 2. 保護具類の分別化を進め、購入業者とリサイクルを考えた商品の回収を進める 3. 使用済みホルダー、梱包材を各メーカーにてリユースして頂くためにキズ・汚れを付けない使用、管理を徹底する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 新規従業員へ分別の指導

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙のとおり：別紙－1		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 1. 廃酸・廃アルカリの中和、脱水により銅・Pd金属類の回収 2. 脱水機の更新等による脱水効果を高め、量の抑制をする		
② 計画	【目標】 別紙のとおり：別紙－3		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 1. 廃酸、廃アルカリの中和剤の適正使用量検討により、ろ過材ライフアップによる廃棄物削減		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙のとおり：別紙－1		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	814, 646 t	t
②計画	（これまでに実施した取組） 1. 廃酸、廃アルカリのph調整・金属除去・中和・脱水等により環境に無害化し産業廃棄物削減を行っている 2. 平成18年1月で廃プラ類の自ら熱回収処理を廃止する		
	【目標】 別紙のとおり：別紙－3		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	798, 353 t	t
（今後実施する予定の取組） 1. 廃液・排水の自社中間処理技術の確立を進め、自社中間処理量増加を進める			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙のとおり：別紙－1		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 埋め立て、海洋投入は、無し		
②計画	【目標】 別紙のとおり：別紙－3		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も埋め立て、海洋投入の計画無し		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙の通り：別紙－1		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	25,367 t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	1,973 t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	134 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る 2. 現状業者に優良認定申請、認定熱回収業者の取得を確認		

## (第5面)

②計画	【目標】 別紙のとおり：別紙－3		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	24,859 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1,933 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	131 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 産廃業者に優良認定申請、認定熱回収業者の取得を要請 2. 行政と連携、インターネットを利用し、優良認定処理業者 及び認定熱回収業者の選定と再生利用業者への委託を進める		
	※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 2023年度産業廃棄物処理計画における実績状況

單位(t)

[illegible]

2024年度 産業廃棄物処理計画における目標値

単位(t)

項目	廃酸	廃アルカリ	廃油	汚泥	廃プラ	木くず	ガラスくず	金属くず	合計
排出量	478,901	343,645	81	225	352	7	2	0.4	823,212
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	456,645	341,708	0	0	0	0	0	0	798,353
自ら埋め立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	22,256	1,936	81	225	352	7	2	0.4	24,859
優良認定処理業者への処理委託量	654	745	81	225	226	0	2	0.4	1,933
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	38	62	1	4	26	0	0	0	131
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

産業廃棄物